

使用済衣類回収について

⊖ 蒲郡市役所

蒲郡市概要

蒲郡市は、本州のほぼ中央部、太平洋岸の愛知県南東部に位置しています。渥美・知多の両半島に抱かれた三河湾に面し、残る三方は高さ約400mの山々に囲まれた自然豊かな景勝地です。三河湾国定公園の中心的な位置であり、市内に4つの温泉郷を持つ、愛知県有数の温泉地でもあります。



- ・人口 76,802人
(うち外国人3,726人)
※令和7年12月1日現在
- ・面積 56.96 km²
(東西、南北とも約12km)
- ・気候 温暖で雨の日は年間約10%
- ・提携 沖縄県浦添市（友好都市）
ニュージーランドのギズボーン港（姉妹港）



サーキュラーシティを目指すことを表明



第五次蒲郡市総合計画の将来都市像にも通じるものであり、アフターコロナを見据えた今だからこそ、私は、「サーキュラーエコノミーをまちづくりに組み込み、蒲郡に関する全ての人々がウエルビーイングを実感し、このまちを誇りと思う「君が愛する蒲郡」となるよう、ここに“サーキュラーシティ”を目指していくことを表明いたします。

令和3年11月30日
令和3年12月定例会



つながる 交わる 広がる サーキュラーシティ蒲郡



自然が豊かになり、海や山が元気になる。暮らしが豊かになり、街が元気になる。
サーキュラーエコノミーで、人と人、人と街がつながり、人や企業、教育・健康・観光などの産業が交わる。

地域へ、そして日本、世界へ。このまちから、サーキュラーエコノミーが広がる。
経済と、社会と、環境と、全部一緒に進めることで、ミライが素敵になるサーキュラーシティへ。

ここは人とモノと企業が賑わうサーキュラーのまんなかとなる。
人々のウェルビーイングを叶え、誇れる街に。世界が集うサーキュラーシティへの挑戦がはじまる。

サーキュラーシティへ向けた重点分野



蒲郡に関わるすべての人たちのウェルビーイングへ

令和3年度

令和4年度

令和5年度

令和6年度

令和7年度

ビジョン制作フェーズ

VISION

蒲郡CE
ビジョン

7つの
重点分野

実装準備フェーズ

蒲郡CE
アクションプラン

実装フェーズ

蒲郡CE
実行・実証実験

体制構築フェーズ

事業の実装化

事業実装
体制強化フェーズ

コンソーシアム
設立

実行体制整備

サーキュラーシティの発信

サーキュラーシティのコミュニティ化（市内事業者ヒアリング・協力依頼）

- 蒲郡市が目指すサーキュラーシティの方針を示す
- サーキュラーシティを目指すことを表明

- サーキュラーシティ実現のための具体的なアクションプラン策定
- 実行パートナー
- サーキュラーシティカンファレンス開始

- 市内事業者と外部のCE実行パートナー企業が協力し具体的に実行
- 環境省モデル事業採択（メルカリ）
- 実証実験プロジェクト開始

- 事業の自走化促進
- 運営体制の検討・構築
- 環境省モデル事業採択（ECOMMIT）

- 運営体制の強化
- 環境省地域の資源循環促進支援事業採択

CIRCULAR CITY GAMAGORI

実証実験プロジェクト



サーキュラーシティの実現に向けて、社会実装を目指し、市民や事業者・市が一体で取り組むプロジェクトである実証実験プロジェクトを公募し、**官民が連携した実証実験プロジェクトを実施。**

(R5：6件、R6：5件、R7：5件)

サポート体制

- 実証フィールドの調整・提供（公共施設・協力企業など）
- 市内企業・団体等の連携支援
- 各種補助金等の資金獲得支援
- 法制度に関するアドバイス・確認
- 実証に係る行政機関などへの手続き支援
- 市の広報媒体やイベントなどを通じた情報発信
- 市民モニター募集
- 実証資金の一部支援（※サーキュラーシティ実証実験プロジェクト採択事業に限る。）

サーキュラーシティ蒲郡実証実験プロジェクト



令和6年度使用済衣類回収のシステム構築に関するモデル実証事業（環境省）に採択

概要

【事業名】

「捨てない社会をかなえる」 使用済衣類回収・循環のインフラ構築に係るサーキュラーシティ実証事業

【事業概要】

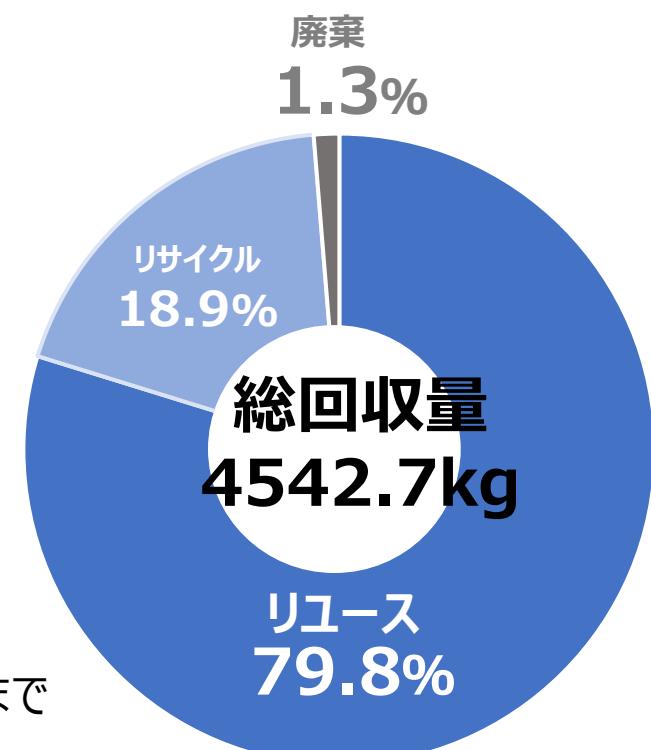
市内のホームセンターやスーパーマーケットなどの店舗等に使用済衣類回収BOXの設置による回収のオペレーションに関する実証、リユース・リサイクルの事業採算性等の検証、回収する使用済衣料の一部である子ども服のリユースイベントを併せて開催。



資源循環率
98.7%

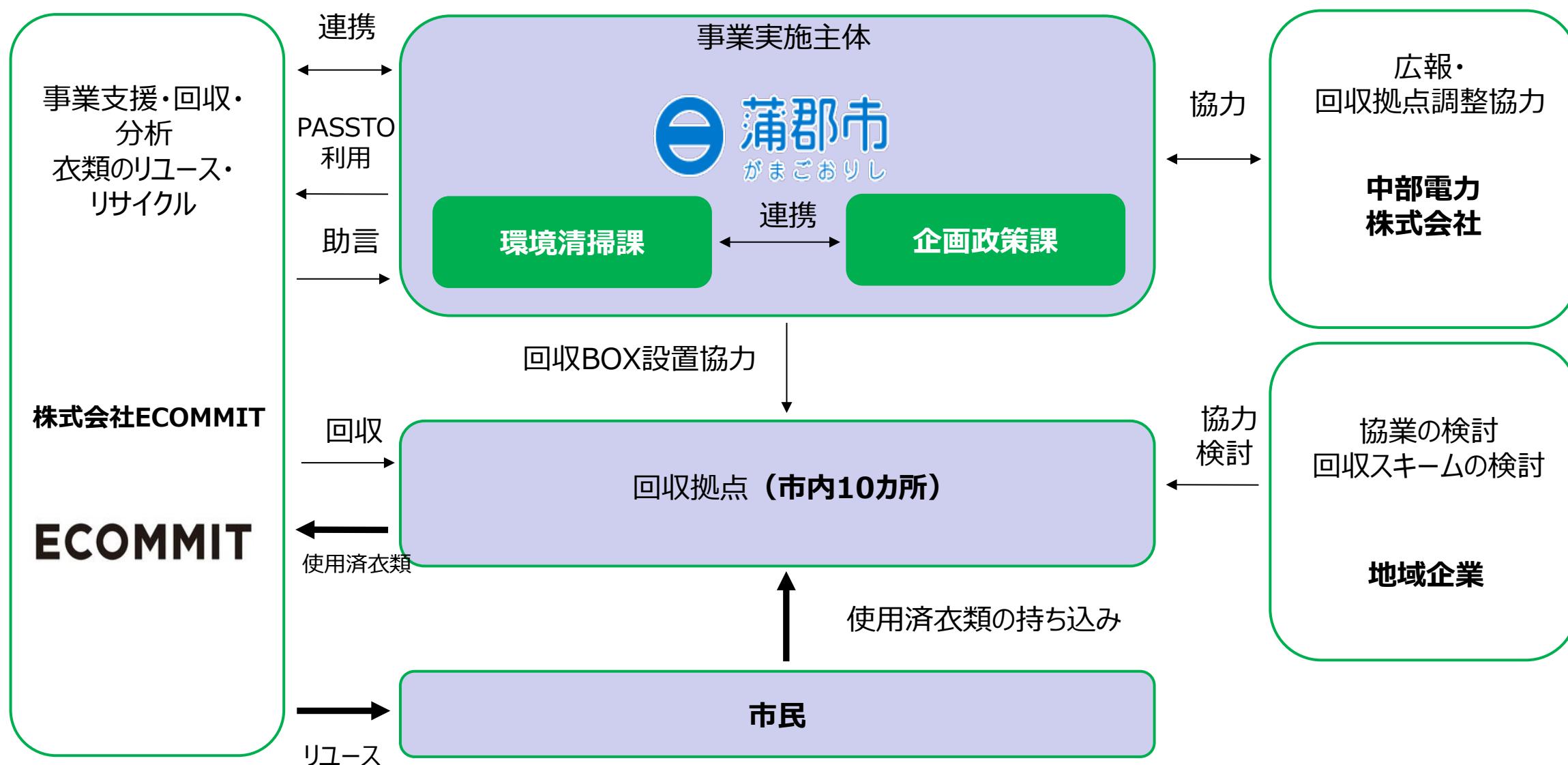
回収期間：
令和6年9月1日（日）～
令和6年10月31日（木）まで

※廃棄（不適合品）：ペットボトルや食品ゴミ等、カビや劣化によりリユース・リサイクルともに困難なもの

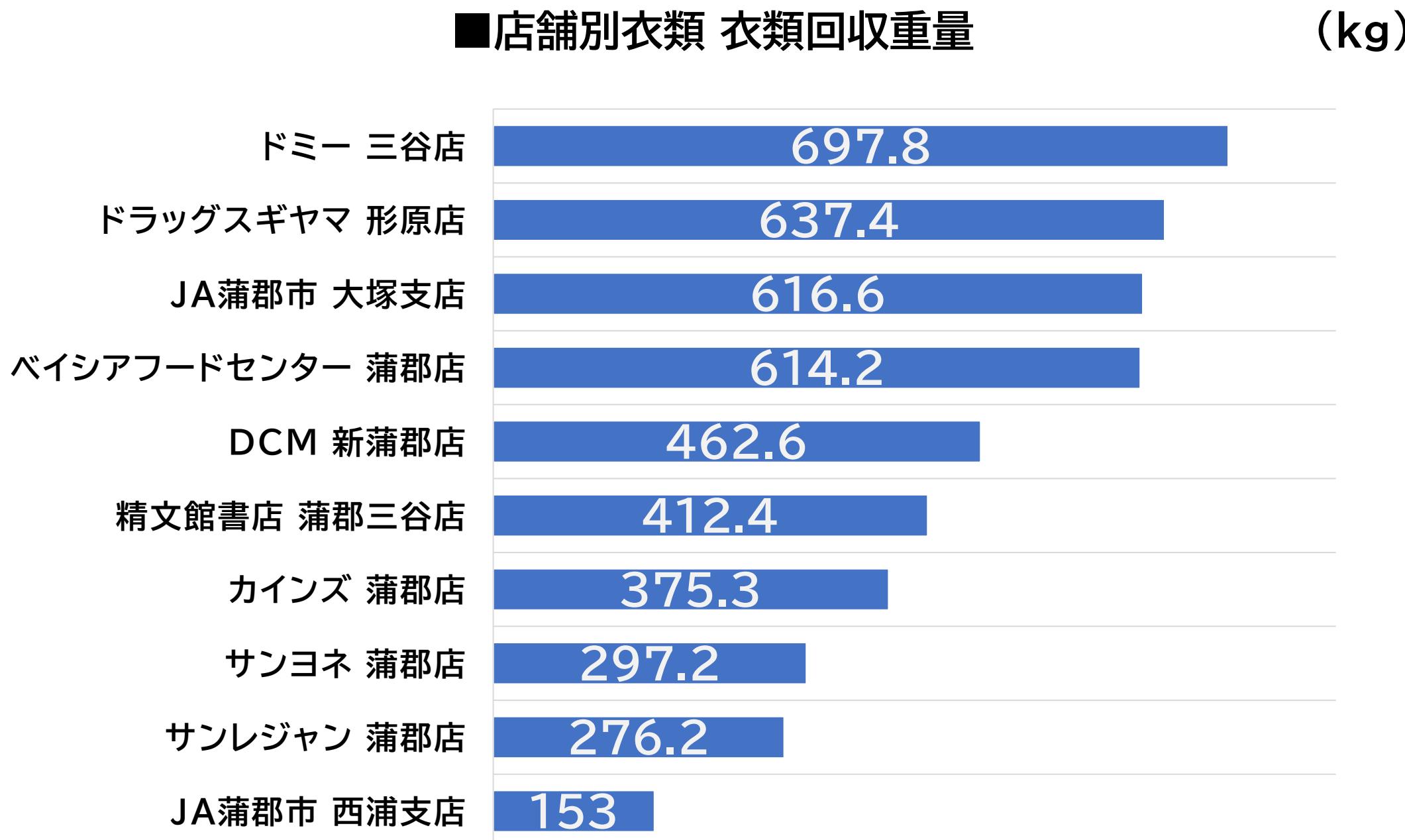


事業参加者の役割

- 蒲郡市 企画政策課 サーキュラーシティ推進室：総合窓口、連携先との調整等全体調整
環境清掃課：使用済衣類の回収拠点検討・協議。リユースイベントの開催、市独自リユース施策との連携
- 株式会社ECOMMIT：回収拠点の調整、BOXの設置、回収座組の調整、回収品の選別、回収品の再流通
- 中部電力株式会社：デジタルツールを活用した地域内広報、回収拠点の協力



・回収量に関する分析（回収拠点別）



※サンヨネ 蒲郡店:物量が多く対応不可のため、9月19日をもってボックス撤収

●利用者アンケート

投函理由

(人)

捨てたくなかった、捨てられなかった 16

「次の人につなげる」という回収サービスのコンセプトに共感 14

家の近く、または通勤・通学路の近くに衣類回収ボックスがあったから 13

環境に貢献できると思ったから 12

売りたくなかった/売れなかった 2

捨て方がわからなかった 2

0 2 4 6 8 10 12 14 16 18



サーキュラーシティ 蒲郡